

夕刊 名新報 三 月 十 日 刊 行 所 高 松 市 南 町 六 七 番 地 日 刊 日 曜 日 休 日 休 刊 定 額 一 月 三 十 錢 三 月 九 十 錢 六 月 一 百 五 十 錢 一 年 五 百 錢

クヌリ 資生堂 小名濱町 電話 四七

▲天氣豫報 六月十日 至 同月十二日 五三 (福田小學校) 自六月 十四日至同月二十二日 同 明 同 一、四六二(平第一校)

歴史的な大功丸入港 水先案内は内務省漁船 荷役萬端は當然海岸軌道で

小名濱商港の完成を目前に大功丸入港に際する水先案内は内務省所屬汽船に荷役萬端は當然海岸軌道で

下川小山線と中止 瀧尻經由に設計變更

瀧尻經由に設計變更 泉小名濱間鐵道敷設計畫進む

現狀維持 新縣道の 好問村と陳情

現狀維持 新縣道の 好問村と陳情

勿來校講堂落成 記念に児童作品展と學藝會

勿來校講堂落成 記念に児童作品展と學藝會

濱荒し 被害百五十圓

濱荒し 被害百五十圓

徴募検査 適齡約二十名

徴募検査 適齡約二十名

神社の火鉢 灰ぐるみ盗む

神社の火鉢 灰ぐるみ盗む

畑の死体 内郷の精神異常者

畑の死体 内郷の精神異常者

馬郡中村の三濱を選定する 其の由は馬力の發動機關 付て馬馬その他二十隻位 船出するやうである、後 者に對しては石城郡勿來、 根田、豊間と相馬郡中村及 び新地の鰯煮干製造共同施 設に對し補助する管に近 中指令することになる

改修方を陳情した 三濱に助成金 縣では應 召漁村救済の一助として共 同與船及び鰯煮干製造設備 對し各三分の二の助 成金を交附すべく調査中 かつた處大休前者は一郡一 折紙をつけてある石城郡 城郡植田、双葉郡請戸、相 對して調査する

中西氏來郡 農林省經濟 更生副業課中西利英氏は 十日來縣全體的優良組合 對して各三分の二の助 成金を交附すべく調査中 かつた處大休前者は一郡一 折紙をつけてある石城郡 城郡植田、双葉郡請戸、相 對して調査する

山形縣酒田市大町生れルン ベン本間新之助(五)は十五 日白晝内郷村の某神社から 唐金製の大火鉢を灰ぐるみ かつ拂ひこれを平市南町六 物商菊地求方に四十圓で賣 却せんと交渉中市署員に檢 査された

講演會 大日本水道協會 七催の水道水質講習會は來 日二十五日から三十一日ま だ東京市衛生講堂で開か れ平市役所からは校非技手 が出席する

將棋 平將棋娛樂會主催 市長カッパ争奪戦は二十七 日平市五丁目吉田屋旅館で 開かれる會費七十錢

江名町下神白字綱取馬目 之吉(三)は昨年九月來同町 内務省工事場から前後二十 數回に亘りトロロの車輪 標が改正されて身長は四 尺九寸五分から堂々甲種、 計り萬年筆で、又小名濱内 務省工事場からは麻コソブ 部部が同月三十日何れも午 前八時から福島市公會堂に 開設される

非常時を待たず立つ新兵 選徴検査は既報の如 く左記日割で行はれるが受 験者は全部で二千二百二十 名、昨年からは徴兵の検査 標準が改正されて身長は四 尺九寸五分から堂々甲種、 計り萬年筆で、又小名濱内 務省工事場からは麻コソブ 部部が同月三十日何れも午 前八時から福島市公會堂に 開設される

平市自四月二十四日 至同 二十五日検査人員二二八 (第一小學校) 石城郡自

平市自四月二十四日 至同 二十五日検査人員二二八 (第一小學校) 石城郡自

平市自四月二十四日 至同 二十五日検査人員二二八 (第一小學校) 石城郡自

平市自四月二十四日 至同 二十五日検査人員二二八 (第一小學校) 石城郡自

若松病院に 傷病兵 慰問 野崎市議ら五名 尻郡落民に隣接町村の發展 は共に悦びに堪えぬと寧ろ 平市會議員野崎、鈴木(光)

生徒募集 願書受付 三月三十日迄 本 科(二ヶ年卒業) 一年五十名 裁縫専修科(二ヶ年卒業) 一年百名 師範科(一ヶ年卒業) 二十名 専攻科(一ヶ年卒業) 三十名 本科、裁縫専修科二年補欠入學、若干名 「附設」洋裁科(六ヶ月修了) 若干名 文部大臣 藤田女學校

現代女性の誇りは 職業戦線に起つこと 産婆 兩科生徒募集 申込期日 四月八日迄 卒業一ヶ年 樋口産婆看護婦學校 校長 勳七等 樋口リウ 湯本町 電話一〇八番

北村芳藏 北村芳藏 北村芳藏

北村芳藏 北村芳藏 北村芳藏

北村芳藏 北村芳藏 北村芳藏

巷の聲
三月十二日晩中第三小學校で講演會を開いた中野社長が當日、關係會社を巡視した小名濱町へも自動車に乗つて水素工業の工場状態を視察した。

釜屋商店
洋金物屋
電話九番九九番
平市

高柳醫院
本市驛前
電話三三六

木田科齒醫院
小名濱町
電話一〇五番

平産婆看護婦學校
校長 清野キヨ
電話三〇七番

事變下の日本女性へ
産婆看護婦
家庭の衛生學として

集募徒生
中等科 中堅公民養成
無試験入學許可
磐城佑賢學舎
山城市平

産院完備入院隨時
愛媛福島支部囑托
健康保險指定
産婆 近藤かぬ
電話二三三番
小名濱町後宿

花に魁けて
吉田屋(十四番)では
東都一流の板前を招聘
材料を厳選し腕に燃した
期節向き一品料理を始めました
食通各位の御試食御批判を乞ふ
割烹 吉田屋旅館
小名濱町海岸
電話十四番

口腔外科 齒科一般
森合齒科
院長 森合芳男
電話植田七十一番

井坂醫院
平市田町
電話五五九

小松洋服店
皇恩會
平市才鏡小路十二
正治

契約者本位
一家の延長として
湯本無盡へ
御加入を御すすめする
調味料として最も經濟的で滋養と美味に富み便利なる
削節を御用命願ひ上げます
卸製造元 馬上與八商店
小名濱小學校前

各家庭の皆様へ
臨時に御手不足の際は本會へ御申込み下さい、病人の看護、御産の御手傳、産婦に至る迄一日でも一週間でも御隨意に派遣致します
久保田家政婦會
産婆 久保田イネ
電話廿二番

平病院
院長 醫學博士 鈴木定藏
平市十五丁目 電話六四一
内科 部長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
皮膚泌尿器科 部長 高橋俊幸
物理療法科 部長 鈴木元藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診察時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄
(夜間診察に從事ス) 急患ハ此ノ限リニテラズ
往診臨時に病室完備入院隨時自炊ノ便アリ
看護婦募集